

三重のおもてなし経営企業選 応募用紙

年 月 日

三重県知事 あて

事業者名：

代表者職氏名：

印

以下の応募要件に該当・合意することを確認し、関係書類を添えて応募します。

1 応募要件 (該当・合意する場合は□にレを記入。全てを満たす必要があります。)

(1) 事業者の規模

従業員数・資本金の額が、三重県中小企業・小規模企業振興条例第2条に定める「中小企業・小規模企業」に該当している。

確認

(2) 所在地

三重県内に主たる事務所または事業所を有している。

確認

(3) 事業の継続

3決算期以上、事業が継続している。

確認

(4) コンプライアンス

5年以内に法人や構成員が重大な法令違反をしておらず、重大な労働災害も起こしていない。公序良俗に反する事業を行っておらず、役員等は暴力団員又は暴力団密接関係者ではない。県税、国税を問わず税金の滞納がない。

確認

(5) 経営者ヒアリングへの来場

2次選考に進んだ場合、原則として経営者自らが所定の日時・場所に来場し、審査委員からのヒアリングに対応することに合意する。

確認

(6) 現地調査への協力

3次選考に進んだ場合、事務局が告知または非告知により現地（事業実施場所）の調査を行うことについて合意するとともに、その調査に協力する。

確認

(7) 選考結果不問への了解

落選理由など、選考結果に関する個別の問い合わせには応じられないことについて了解する。

確認

(8) 「三重のおもてなし経営」普及のための広報への協力

「三重のおもてなし経営企業選」の表彰を受けた場合、受賞対象となった事業者の基本情報、経営の仕組み・取組内容などを公開し、各種メディア・教育機関等からの取材・掲載依頼や講演依頼などに誠実に対応することを通して、「三重のおもてなし経営」の普及に協力する。

確認

2 事業者概要

事業者名				代表者職氏名		
担当所属・役職・氏名						
所在地	〒					
電話				FAX		
E-mail				ホームページ		
資本金	円		売上高	円		業種
創業年月	年 月		設立年月	年 月		
従業員数	正規： 人 /		非正規： 人 /		合計： 人	
事業内容 ・ 自社紹介						
受賞歴						

3 応募内容要約

※応募事業者が取り組んでいる「おもてなし経営」の内容を要約して30文字程度のタイトルをつけるとともに、4ページ以降の各評価項目に記入した内容のポイントを簡潔に要約してください。
(必ず所定の枠内に収めてください。簡条書きでも結構です)

(1) タイトル

--

(2) 社員の意欲と能力を最大限に引き出す仕組み・取組み

--

(3) 地域・社会との関わりを大切にする事業や活動

--

(4) 顧客にとって高付加価値で差別化された製品・サービスの提供

--

(5) 事業の継続的発展

--

4 評価項目
 (1) 定量指標

項目	決算期	売上高	売上総利益	営業利益	添付資料	
① 売上 ・売上総利益 ・営業利益	3年前 決算期	千円	千円	千円	(1)－① 決算書の損益 計算書ページ のコピー3期 分を添付す る。	
	前々年 決算期	千円	千円	千円		
	直前年 決算期	千円	千円	千円		
	決算期	売上高前期比	売上総利益率	営業利益率		
	3年前 決算期		%	%		
	前々年 決算期	%	%	%		
	直前年 決算期	%	%	%		
②自己資本 比率	決算期	自己資本	総資本	自己資本比率	添付資料	
	3年前 決算期	千円	千円	%	(1)－② 決算書の貸借 対照表ページ のコピー3期 分を添付す る。	
	前々年 決算期	千円	千円	%		
	直前年 決算期	千円	千円	%		
決算期	正規	期中採用者 数 (b)	期中退職者 数 (c)	離職率 (A)		添付資料
② 離職率 ※離職率 A = c ÷ (a + b) × 100	3年前 決算期	人	人	人	%	(1)－③ 有・無
	前々年 決算期	人	人	人	%	
	直前年 決算期	人	人	人	%	
	決算期	非正規	期中採用者 数 (b)	期中退職者 数 (c)	離職率 (A)	
	3年前 決算期	人	人	人	%	
	前々年 決算期	人	人	人	%	
	直前年 決算期	人	人	人	%	
	決算期	合計	期中採用者 数 (b)	期中退職者 数 (c)	離職率 (A)	
	3年前 決算期	人	人	人	%	
	前々年 決算期	人	人	人	%	
	直前年 決算期	人	人	人	%	

(2) 社員の意欲と能力を最大限に引き出す仕組み・取組み ⇒ 添付資料 (有・無)

※ (以下、必要に応じて枠の高さを調整して記入していただいて結構です) ※

① 理念浸透について

A 経営理念を教えてください。

B 経営理念を、社員・従業員に浸透させる取組を行っていますか? (はい ・ いいえ)

C Bで「はい」の場合、それはどのような内容ですか?

D 現時点で経営理念は社員・従業員に浸透していると思いますか? (はい ・ いいえ)

E Dで選んだ理由を教えてください。

② 社員の意欲や満足度向上、職場環境改善

A 社員の意欲や満足度を向上させるためどのような取組を行っていますか?

B その取組を通じて、意欲・満足度は向上したと思いますか? (はい ・ いいえ)

C Bで選んだ理由を教えてください。

D 社員・従業員が働きやすい職場となるような取組について、以下について教えてください。

a 職場環境

b 休暇制度

c その他取組

③ 人材採用・育成制度

A 採用に際して、人材像や能力の基準はありますか? (はい ・ いいえ)

B Aで「はい」の場合、それはどのようなものですか?

C 人材育成に関するマニュアルはありますか? (はい ・ いいえ)

※ 「はい」の場合、可能であれば、そのマニュアルをご恵与ください。

D 人材育成に関する教育内容について教えてください。

E 後継者育成に関する取組を行っていますか? (はい ・ いいえ)

F Eで「はい」の場合、それはどのような内容ですか?

(3) 地域・社会との関わりを大切にする事業や活動 ⇒ 添付資料 (有・無)

①活動方針・内容

A 地域に配慮されている事柄を挙げてください (どのようなことでも結構です)。

B 地域行事に参加するなど、地域貢献に関する取組を教えてください。

C 地域・社会との関わり方をどのように考えていますか・

(4) 顧客にとって高付加価値で差別化された製品・サービスの提供 ⇒ 添付資料 (有・無)

①顧客ニーズの収集と顧客満足度管理

A 顧客ニーズ、意見、クレームなどをどのように収集していますか？

B A で収集したデータを、どのように活用していますか？

②業務効率化、業務改善、IT化

A 業務プロセスの改善・効率化に取り組んでいますか？ (はい ・ いいえ)

B A で「はい」の場合、それはどのような内容ですか？

③実際の製品・サービス

A 自社の製品・サービスが、顧客にとって高付加価値で差別化されている点はどういうところですか？

④差別化、高付加価値を実現した成果の把握

A ③の何を成果と考え、どういう指標をもって評価していますか？また、どのように成果として数値として表れていますか？

(5) 事業の継続的发展 ⇒ 添付資料 (有・無)

①「おもてなし経営」実践の目的は何ですか？

②その成果を「社員、地域・社会」にそれぞれにどのように還元し、事業の継続的发展にどうつなげていきますか？

◎評価項目の各事項について、説明を補足する資料があれば任意で添付してください。

その際、各資料の右上に(4)－③のように該当する項目番号を記入してください。

〔(1)－①、(1)－②の添付資料は必須です。〕